

4月は環境月間です

RI第2820地区

水海道ロータリークラブ



世界に希望を生み出そう



2023-24年度 ゴードンRマッキナリー RI会長

例会予定 4月17日 夜の移動例会
4月24日 職場見学会 キューピー五霞工場

VOL.61 No. 27 (通算No. 2719)

2024年4月10日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話 常総市長 神達岳志様



写真提供者:和久事務局

2023-2024年度 会長 松崎隆詞

幹事 石塚利明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

4月は環境月間です

例会報告 VOL.61 No.26 (No.2718) 4月3日(水) 雨 (司会 淀名和茂彦委員長)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎会長エレクト研修セミナー報告

五木田裕一会長エレクト

誕生祝



《会員》淀名和茂彦会員

《ご夫人》小島会員 秋田会員 染谷(正)会員 熊谷会員 石井会員

委嘱状



2024学年度 米山奨学生カウンセラー 染谷秀雄会員

諸報告

会員増強委員会 熊谷 昇委員長

お願いします。皆さんのボックスに推薦状が入っていたかと思いますが、今年度も残り3ヶ月となりました。新会員推薦にご協力をお願いします。

ロータリーの友委員会 鈴木勝久副委員長

ロータリーの友4月号のご案内です。

横組み P5 RI会長メッセージ

P7 ロータリーが守る！ニッポンの動植物

P14 能登半島地震

P19 会員倍増 新たなるステージへ

P31 子供フードパントリー 水戸

縦組み P4～P8 SPEECH エクベリ聡子

P9 この人訪ねて 西田 勤さん

4月は環境月間です

幹事報告 石塚利明幹事
週報 なし
例会変更 なし

4月10日は例会前食事にご協力をお願いします。

会長挨拶 松崎隆詞会長



皆さんこんにちは、4月第一週例会のご挨拶を申し上げます。今年度も残すところ3か月余りとなりました。各委員会の事業、会員皆様のご協力推進をお願いします。まず始めに、3月3日に地区チーム研修セミナーに参加いただきました地区委員の皆さん、大変お疲れ様でした。また3月23日、24日には会長エレクト研修セミナーが開催されました。五木田会長エレクト、出席いただきありがとうございました。後ほど五木田会長エレクトには、例会にてご報告いただきたくよろしく願いいたします。

そして3月27日に瀬戸ガバナー年度における準備段階の第一回実行委員会が開催されました、青木地区幹事のもと参加された会員の皆様お疲れ様でした。成功理に行きます様会員皆様のご協力をお願いします。

さて4月は環境月間です。ロータリーでは、地球温暖化をはじめとする様々な課題を克服して、人類の生存を各保するため、植林など環境整備の活動が広く行われています。RIホームページによれば、ロータリーは、人類共通のレガシーである「環境」を守ることが重要だと信じ、「環境を守る」・「気候変動」・「生息地を救う」をキーワードに、ロータリークラブやロータリアンの活動を促しています

2020年9月18日に「日本ロータリー100周年」記念切手発行されました。その前の7月には7番目の重点分野として「環境の保護」を追加しました。環境に関して、ロータリーの切手で多いのは「植林」に関するものです。スリランカは植林そのものを題材に描かれおり、ガーナやニジェールの切手には、地球環境保護学習としての植林や、環境への若者の関与を促す取り組みが描かれています。タンザニアの切手では、発行案内書によればアルージャ RCのロータリアンによる植林を中心とした環境プロジェクトが取り上げられています。

RIは「環境」に取り組む RCや地区のプロジェクトに対し、2021年以降、ロータリー財団のグローバル補助金の申請を受け付け、海外のある地区では「環境」に関する P スタンプ(日本ではフレーム切手)で資金を集めて環境の保護に取り組もうという動きもあります。切手を通じて「環境」がより広く広報され、ロータリーの活動が活性化することを期待しています。

最後に会員増強目標が達成されることをお願いし、挨拶とさせていただきます。

会長エレクト研修セミナー報告 五木田裕一会長エレクト



去る3/23～3/24日、2024-2025大高ガバナー年度の会長エレクト研修セミナーが、日立市のホテルテラスザスクエア日立において開催され、参加してきました。なお、当クラブからは北村パストガバナー、瀬戸ガバナーノミニ、青木正弘会員、倉持会員および私の5名が参加しました。

研修セミナーは全体で1日半にわたるものです。プログラムは初日(23日)の午前中に RI 会長テーマと地区運営方針の発表、午後は各奉仕委員会、ローターアクト、ロータリー財団、米山奨学会の方針発表がありました。二日目(24日)は甲府ロータリークラブの高野孫左エ門氏による講演「元気なクラブを目指して」があり、その後は分科会に分かれディスカッションを行いました。

大高ガバナーエレクトの点鐘で始まり、大久保ガバナーから挨拶がありました。挨拶の要旨ですが、①ク

4月は環境月間です

ラブ運営には新しい刺激や変化が必要 ②それがないクラブは、衰退傾向にあることが目立つので、良い仲間と楽しいロータリークラブライフを送ってほしい、という内容でした。

さて本題に入り、大高バナーエレクトより、RI 会長の方針および地区の方針発表がありました。ステファニーA.アーチック・次年度 RI 会長(アメリカ・ペンシルバニア州・マクマリーロータリークラブ)のテーマですが、「ロータリーのマジック THE MAGIC OF ROTARY」です。シンボルマークですが、星を4つ並べたようなデザインで、それぞれ2つずつオレンジと青で表されています。オレンジは秋の主な色として季節の移ろい表し、一つの段階の終了と次なる段階の始まりを表しているそうです。青は知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させるものだそうです。これらの色の組み合わせは自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表している、とのこと。続いて 2024-2025 年度の国際ロータリーとロータリー財団の年次目標として、以下の4項目が発表されました。

優先事項 1.「より大きなインパクトをもたらす」

優先事項 2.「参加者の基盤を広げる」

優先事項 3.「参加者の積極的なかわりを促す」

優先事項 4.「適応力を高める」

続きまして、大高ガバナーエレクトから地区スローガンが発表されました。2024-2025 年度 2820 地区のスローガンは「BE THE INSPIRATION」「元気な一歩、共に成長するクラブの力」と示されました。これらをより具体化するために、具体的な地区の数値目標として、会員数についてはロータリアン・ローターアクター含め 2,000 名を目標とし、各クラブ純増 2 名ということです。ロータリー財団寄付については例年同様財団寄付 150 ドル/人、ポリオプラス基金 30 ドル/人等が示されました。米山奨学会は 25,000 円/人、My-Rotary の会員登録は 75%達成が示されました。

地区行動目標としては、①DEI (Diversity 多様性 Equity 公平性 Inclusion 包含)の推進 ②平和の推進者になる ③クラブ優秀賞(従来の「ロータリー賞」へのチャレンジ ④会員維持率の向上と増強を含む 14 項目が示されました。

まず「クラブ優秀賞」については、従来の「ロータリー賞」から「クラブ優秀賞」へ名称が変更になるものの、実質的には同様のようです。一方、クラブ戦略の重要性、とりわけ今後 3 年間を見越したクラブ戦略策定の重要性などの説明がありました。具体的には時代の変化に応じた細則の変更が必要である旨の説明がありました。クラブ奉仕につきましては、クラブ存立のベースとなるものであることを再認識し、その上で会員増強を図り基盤強化につなげたいとのことでした。職業奉仕につきましては、ロータリークラブの原点は職業奉仕であることを踏まえ、「4 つのテスト」の意味を今一度考えて欲しいと指導がありました。青少年奉仕は、次世代を担う青少年の育成が中心となりますが、それらの活動を通じてロータリアン自身の成長も期待されること、ライラやインターアクトクラブの育成にも注力して欲しいとのことでした。ローターアクトについては、従来青少年奉仕の一部に組み込まれていましたが、今般これを独立させて、従来の「育成」から「パートナー」へと位置付けを変えたとの説明がありました。米山記念奨学会につきましては、従来どおりの寄付をお願いしたいとのことでした。

翌 24 日のメインテーマは、先に述べましたとおり、甲府ロータリークラブの高野孫左エ門氏から「元気なクラブを目指して」との演題で講演会がありました。

講演会の要旨ですが、元気なクラブにするためには、現状を認識するとともにビジョンを描き、それを達成するために行動計画が必要という、非常に基礎的な、しかし難しいものでした。

ロータリークラブが直面している現状の説明があり、時代の変化にあわせクラブも変化して行くことの必要性や中長期的なビジョンを描くことの重要性が示されました。2 日目後半は分区に分かれてディスカッションが行われ、地区目標達成に向けた各クラブの取り組み等を話し合いました。

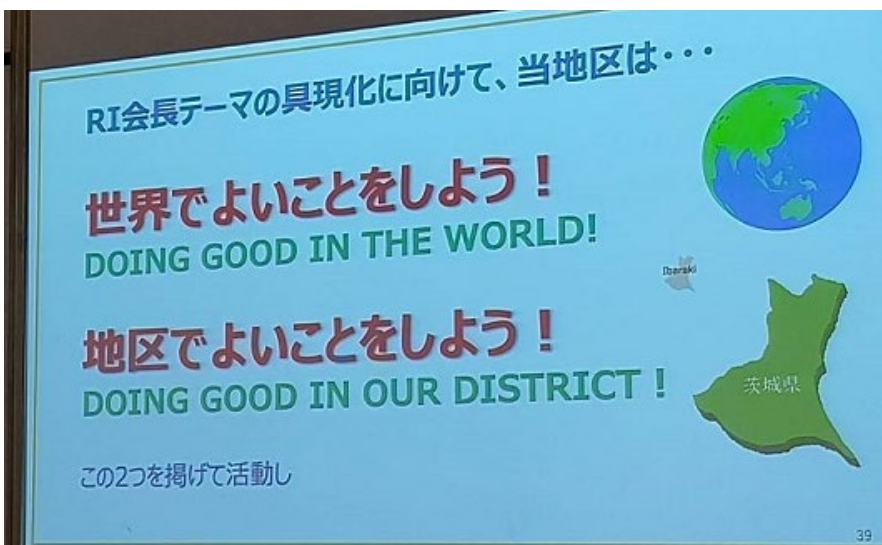
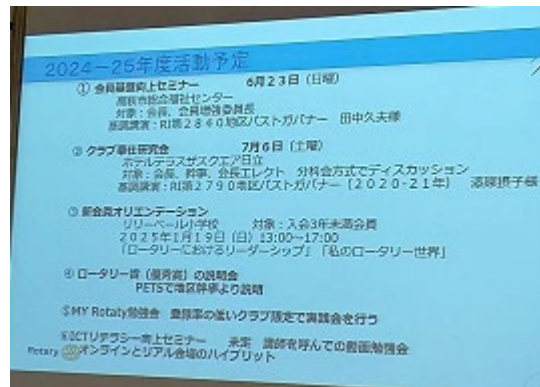
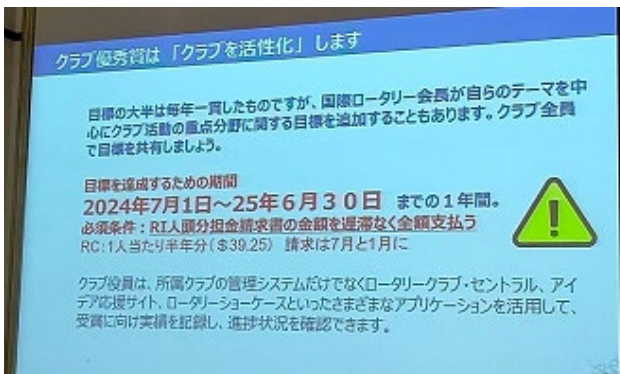
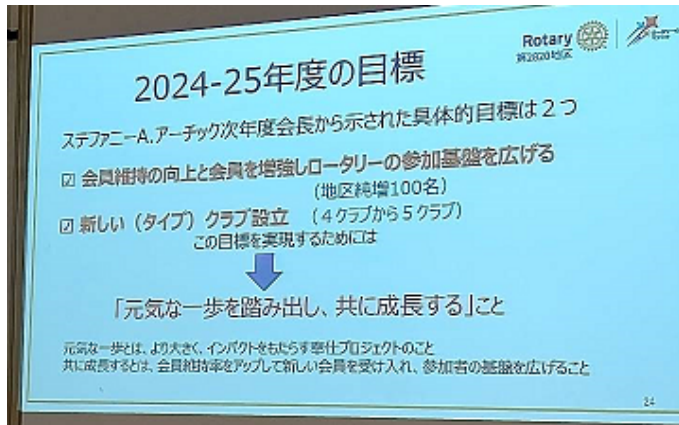
以上で全日程を終え、大高ガバナーエレクトの点鐘で閉会となりました。

4月は環境月間です

さて最後に、今回のセミナーで印象に残った点に触れたいと思います。ひとつは「3年間の計画3-Year Rolling Plan」です。今までロータリークラブは単年度で事業を行ってきましたが、今後は継続性が重視される傾向に変化して行くようです。

もうひとつは、ラーニング(学習)の導入です。従来は講演会を聞き、各クラブの具体的な事例紹介というスタイルでしたが、今後は問題提起がありこれらの課題について参加者で議論を行い、より理解を深めるといったスタイルに移行するそうです。

以上、雑駁ですが報告を終わります。



4月は環境月間です

出席報告 中島成則委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
53名	41名	12名	0名	8名	92.45%

ニコニコボックス 能勢竜司委員 入金額 80,000円 累計 1,766,000円
 誕生祝御礼《会員》淀名和会員 《ご夫人》熊谷・石井・染谷(正)・秋田・小島 各会員
 新年度になりましたが、ロータリー年度6月です。各会員皆様よろしくお願ひします。松崎会員
 松崎年度も残すところ3か月となりました。最後まで皆様のご協力をお願いします。石塚(利)会委員
 ツウンバ交換留学生無事に終えることができました。ホストファミリーの瀬戸さん、いろいろとお手伝いいた
 だいた会員の皆様ありがとうございました。宮代会員
 観劇会楽しかったです。親睦委員会の皆様お疲れ様でした。斎藤(広)会員
 親睦委員会の皆様、前月の観劇会ありがとうございました。青木(清)会員
 観劇会お疲れ様でした。今週末「ライオンキング」観に行きます！！渡邊(潤)会員
 桜が咲き始めました。ご報告まで！！松坂(興)会員
 桜がもう少しです。次年度研修が始まりました。皆様お元気で！北村(仁)会員
 めっきり春になりました。年度も変わりましたがよろしくお願ひします。古矢会員
 ぼちぼち咲きそうです残念な雨です。満開のお花見が楽しみです。白井会員
 今月もよろしくお願ひします。鈴木(勝)会員
 本日もよろしくお願ひ致します。宮本会員
 3月27日に瀬戸エレクト年度、ガバナー年度の第一回実行委員会を開催しました。水海道 RC 全会員のお
 手伝いをいただくこととなりますので、ご協力をお願いします。青木(正)会員
 3月の観劇会ありがとうございました。6月に親睦ゴルフもよろしくお願ひします。小林会員
 私事ですが、息子が4月から社会人となりました。水海道ゴルフもキャディー2名の新卒を迎えることができ
 ました。能勢会員
 早退します。申し訳ありません。廣井会員
 欠席続きました。雨谷会員
 前回欠席しました。小島・鈴木(茂) 各会員

会報委員会 齋藤広巳委員長 能勢竜司副委員長 渡邊潤子委員

IT・広報委員会だより 2820 地区内クラブ奉仕事業の紹介です。

ロータリー
情報館

大人も子どもも郷土かるたで熱戦
日立中央

日立中央ロータリークラブ(RC、瀬谷淳会長)は1月6日、ひたち郷土かるた大会を日立市池の川さくらアリーナで開催した。写真。大人も子どもも優勝カップを目指し、熱戦を繰り広げた。大会は2004年から始まり18回目。市青少年育成推進会議と日立市内の5RCが主催した。

感染症対策では、多くのボランティアの協力を得た。かるたを並べるかるた



ひたち郷土かるた大会

盤や競技マットは、R財団地区補助金を活用し購入した。日立中央RCは「事業を通して、かるたを日立に広げ、郷土に誇りを持っていただく」を目的として、この大会を開催した。